

## 閉会挨拶

講師の皆様には、長時間ご講演頂きありがとうございました。

本日の議題は、日本の港湾の競争力の問題で、これは古くて新しい問題です。昨今は、2024年問題ほどではないですが、基幹国際航路の寄航数が減る問題は、抜港という言葉で一般でも馴染みある問題となりました。

本日の講演では、海外の事例、船社から見た港湾の選定の考え方、国の港湾の競争力強化の対策について、有益なお話を頂きました。

本日のお話しにありましたが、国内の貨物量が我が国比べて、けして有利ではない釜山が貨物の取扱量においてグローバルでトップテンを維持しているという事実を重く受け止めるべきではないかと思えます。

そうした観点で、我が国がやるべきことは、海外の事例などからもはっきりしており、あとはやりきるということが重要ではないでしょうか。またそのための許された時間は残り少ないのではないのでしょうか。

本日は、どうもありがとうございました。